

- 問1 日本の各地域の農業を比較した統計において、北海道は農業従事者一人あたりの農業産出額が約1570万円となっており、他地域の平均である約310万円と比べて極めて高い数値を示しています。このような北海道の農業を支える背景として最も適切なものはどれですか。 （2024年 福岡県公立入試 類似）
1. 傾斜地の多い地形を活かして段々畑を作り、果樹などの高付加価値な作物を少人数で栽培している。
2. 気候が温暖であることを利用し、ビニールハウスなどの施設を用いて他の地域より出荷時期を早める促成栽培が主流である。
3. 都心に近い立地を活かし、限られた土地に多くの労働力を投入して単位面積あたりの収益を上げる集約的な農業を行っている。
4. 農業従事者一人あたりの耕地面積が非常に広く、大型の機械を導入することで生産性を高めている。
- 問2 北海道の農業経営が、他の都府県と比較して「大規模農業」と呼ばれている理由として、その特徴を適切に説明しているものはどれですか。 （2016年 愛媛県公立入試 類似）
1. 都市近郊の立地を活かして、狭い土地で付加価値の高い野菜を生産する園芸農業が中心である
2. 大型の農業機械を導入することで、農業就業者一人あたりの耕地面積を広げている
3. 温暖な気候を利用して、同じ土地で年に2回作物を栽培する二毛作を徹底している
4. 山がちな地形を活かし、小規模な土地に多くの労働力を投入する集約的な農業を行っている
- 問3 北海道のある都市の気候統計において、年平均気温が約8.9度、年降水量が約1106.5mmであり、特に12月や1月の降水量が比較的多いというデータが見られました。この都市が位置する場所として最も適切な条件はどれですか。 （2018年 長野県公立入試 類似）
1. 北海道の東側に位置し、親潮（寒流）の影響を強く受ける地域
2. 北海道の中央部に位置し、海から離れた盆地状の地域
3. 北海道の西側に位置し、日本海の影響を受ける地域
4. オホーツク海に面し、冬には流氷が押し寄せる地域
- 問4 北海道の中央南部に位置し、石狩低地帯の東側から南の襟裳岬方面へと南北に連なる険しい山脈の名称として、最も適切なものを選びなさい。 （2024年 岡山県公立入試 類似）
1. 日高山脈
2. 奥羽山脈
3. 飛騨山脈
4. 赤石山脈
- 問5 水産資源を安定的に確保することを目的として、卵から人工的にふ化させた稚魚を、外敵から守れる環境である程度まで育ててから自然の海や川へ放流し、成長した後に再び漁獲する漁業の形態を何といいますか。 （2019年 岡山県公立入試 類似）
1. 養殖業
2. 遠洋漁業
3. 沖合漁業
4. 栽培漁業
- 問6 北海道の北部に位置しながら、上川盆地で稲作が盛んに行われている理由について、この地域の気候の特性から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 （2016年 群馬県公立入試 類似）
1. 季節風の影響で年中雨がが多く、灌漑施設に頼らずに水田に水を引くことができるため
2. 一年を通じて暖流の影響を強く受けるため、冬でも雪が降らず温暖な気候が続くため
3. 内陸のため夏は比較的气温が上がり、稲の成長に必要な熱が得られる内陸性気候であるため
4. 標高が高いため、夏でも涼しく害虫の被害を受けにくいという気候特性を持っているため
- 問7 北海道東部に位置する根釧台地では、広大な土地を利用した大規模な酪農が盛んに行われています。この地域で畑作よりも酪農が適している理由として、気候や土地の条件を説明した文として最も適切なものはどれですか。 （2016年 大分県公立入試 類似）
1. 一年を通じて降水量が非常に少なく乾燥した気候であり、水不足に強い牛の飼育が適しているから。
2. 冬の積雪量が非常に多く、春になっても雪が解けないため、耕作期間が極端に短いから。
3. 土地が火山灰で覆われており非常に肥沃であるため、肥料を使わずに効率よく飼料を生産できるから。
4. 夏は湿った風の影響で濃霧が発生しやすく、低温であるため、作物の栽培よりも牧草の生育に適しているから。
- 問8 日本の農業統計において、北海道は1戸あたりの経営耕地面積が10ヘクタール以上の大規模な農家が約6割を占めており、これは全国平均の約2.5%と比較して極めて高い数値です。また、農業産出額の構成比では、乳用牛や肉用牛などの部門が50%を超えています。このような北海道の農業の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2017年 埼玉県公立入試 類似）
1. 広大な土地を活用した大規模経営が行われ、生産額では畜産が大きな割合を占めている。
2. 人口の多い大都市への出荷を目的として、限られた土地で野菜を育てる近郊農業が盛んである。
3. 冷涼な気候を活かして、米や果実の生産を主力とした小規模な家族経営が中心となっている。
4. 全国平均と比べて1戸あたりの耕地面積は小さいが、機械化によって米の産出額が半分を超えている。
- 問9 北海道の太平洋沿岸部において、夏に発生する濃い霧（海霧）の発生メカニズムについて説明した記述として、最も適切なものを選択してください。 （2024年 石川県公立入試 類似）
1. 北西から吹く冷たい季節風が、暖流である黒潮（日本海流）によって温められるため。
2. 南東から吹く乾いた季節風が、寒流であるリマン海流によって冷やされるため。
3. 南東から吹く湿った季節風が、寒流である親潮（千島海流）によって冷やされるため。
4. 北西から吹く湿った季節風が、暖流である対馬海流によって温められるため。
- 問10 北海道の北東側に面し、千島列島へと連なる海域において、冬季にシベリア沿岸から流氷が押し寄せることが大きな特徴となっている海域の名前を選びなさい。 （2024年 石川県公立入試 類似）
1. オホーツク海
2. 東シナ海
3. 日本海
4. 太平洋
- 問11 北海道と本州の交通網の整備とその地理的背景について説明した文として、最も適切なものを選択してください。 （2018年 長野県公立入試 類似）
1. 津軽海峡を横断する高速道路専用の橋を建設し、青森県から秋田県への自動車移動を効率化させた。
2. 津軽海峡の海底に青函トンネルを建設することで、青森県と北海道の間の安定した鉄道輸送が可能になった。
3. 関門トンネルを抜けた新幹線が、岩手県から直接北海道へ乗り入れることで移動時間を大幅に短縮した。
4. 宗谷海峡に巨大な橋を架けることで、北海道とロシアを陸路で結び、農作物の輸出を拡大させた。
- 問12 北海道ではパルプ・紙・紙加工品製造業が地域の主要な産業の一つとなっています。この工業が北海道で発達した背景として、最も適切な理由を選びなさい。 （2021年 京都府公立入試 類似）
1. 大規模な消費地である東京圏に隣接しているため
2. 原料となる豊かな森林資源が豊富に存在するため
3. 内陸部に高度な技術を持つ機械部品工場が集積しているため
4. 海外から輸入した木材チップの加工に特化した貿易港があるため